

美しい町の景観を全国に発信 第18回 全国棚田サミット 開催迫る

10月19日・20日

10月19日(金) (主会場：町営中央体育館)	
10:00~10:10	オープニング 矢部小学校の合唱「棚田へ行こう」
10:10~10:50	開会式
10:50~12:00	基調講演 講師：熊本大学教授 吉村豊雄氏 演題：棚田の歴史をさかのぼる
13:00~14:00	事例発表 ①「文化的景観保全と地域づくり」 白糸第一自治振興区女性部長 下田美鈴氏 ②「山里のやすらぎの提案」 菅地域振興会会長 渡辺正弘氏
14:30~17:30	分科会(町内4会場) 第1分科会：地域が守る棚田の保全と活用 第2分科会：棚田が育み続ける自然と機能 第3分科会：棚田景観を活かした持続可能な地域づくり 第4分科会：棚田を未来に引き継ぐ主体と方法
18:00~	全体交流会
10月20日(土)	
9:00~11:30	現地見学会 菅地域・峰地域・白糸第一地区
12:30~13:30	閉会式(町営中央体育館)
問い合わせ 全国棚田サミット実行委員会事務局 (役場農林振興課内) 0967-72-1136	

日本の棚田100選に選ばれた菅棚田と峰棚田があり、通潤用水と白糸台地全域が文化財保護法の重要な景観に選定されている。ここ山都町で、10月19日、20日に全国棚田サミットが開催されます。この全国棚田サミットは、棚田の持つ多面的機能を保全・継承しながら、その活用方法と地域の活性化を探り、全国に発信していくと開催されるものです。テーマは「子どもたちへ残そう地域の宝」

地域が育み続ける棚田の文化と景観」。サミットには、全国から約500人の参加申し込みがあつていきます。期間中は基調講演や事例発表、4つのテーマのもとで行われるパネルディスカッションのほか、菅地区・峰地区、そして白糸台地を体感する現地見学会が予定されています。19日のオープニングでは、矢部小学校児童による「棚田へ行こう」の合唱も予定されています。

町長室から

甲斐利幸

町の三大祭も、清和文楽の里まつりを最後に、近年になり人出を記録して幕を閉じました。好天にも恵まれ、矢部の八朔祭には5万人を超える人出があつたようで、祭の勢いが山都町の元気に及ぶことを願っています。

夏秋野菜の単価が好調で、木材の単価も回復したと聞きますと、農林業が基幹産業である山都町の今年の生産額の膨らみを期待します。十数年にも及ぶ日本の経済不況は、都市住民の生活感にゆるやかな変化をもたらしています。企業戦士として日本の成長を支えてきた人たちが、利益追求にひたすら猛進してきた企業ですが、世界的規模の経済の閉塞性の強固さを、暫くはその突破口も見いだせず、手を拱いています。山都町に都会からIターンしてきた人たちと懇談して、

前述の変化を実感しました。田舎での生活に魅力を見いだして、厳しい生活条件にも拘わらず定住を願っている彼らの思いに都市生活を体験したことのある私も、共感を覚えました。過疎化がなお進んでいる山都町ですが、住みたいと思われ、住み続けられる町をめざして、町政の舵とりをします。

九州中央自動車道建設促進大会は、熊本市南区城南町で開催されましたが、主催者あいさつで蒲島知事が、この高速道路の必要性を認識し、「供用開始に向けて精一杯努力する」と述べました。今までにない心強い内容に感動し、関西支部会のみなさんの県知事表敬訪問の際に、早速謝意を表明しました。国交省や県選出国会議員への陳情の際にも、今後の予算について期待できる雰囲気を感じ取りました。高速道路は過疎の町である山都町にとって、起死回生の特効薬のひとつとして考えています。

蘇陽病院の完成も今月中です。11月12日に開業します。

自然の中で豊かに育つ子どもたち その33

矢部郷自然観察会 代表 藤吉 勇治

第2回目となる「通潤用水の生きものたち」観察会を8月18日に実施した。今回は、町教育委員会、白糸第一自治振興会、通潤土地改良区、九州大学附属水産実験所と共催で行うことができた。この日は、子どもたちの参加も多く、地域の方など36名の参加があつた。



通潤用水でまず注目したい生きものは、以前「広報やまと」でもお伝えした「シビンタ(アブラボテ)」というタナゴの仲間の淡水魚だ。通潤橋下の取水口を見学した後、下井手用水へ移動し、さっそく今朝仕掛けておいた魚捕獲の罟を引き上げた。すると、見事に成熟し婚姻色に染まったオスのシビンタが捕れた。さらに、他にも若いオスが一匹入っていた。



シビンタを見て、子どもたちの興味・関心が一気に高まった。参加者は、たも網を手持って用水路に入った。大人が岸沿いの草の下を網でガサガサしているのを見て、子どもたちも要領を覚え、同じようにガサガサ始めた。間もなく「とれたあ」と、次々に子どもたちの声があがった。急いで水槽に水を入れると、子どもたちが見つけた生きものを持ってきて水槽に入れた。子どもたちは水槽をのぞき込んで興味津々。

しばらくすると、「大きな虫が捕れたんですけい」と、家族で参加されていたお母さんから声が掛かった。なんとタガメだ。「すごいですね。これは、絶滅危惧種の生きものですよ。」と言うと、みんなが集まった。虫にとっても興味のある子どもが「あーっ、タガメだ。すごい。」と驚きの声を出すと、子どもたちはみんな網の中をのぞき込むのだった。(次号に続く)

YOU&YOU通信

Vol.64

☆交際中カップル紹介☆

現在、交際中のカップルをご紹介します。

①YOU&YOUに参加したきっかけは？

②初めて参加した時の感想は？

③お互いの第一印象は？

④現在の心境は？

⑤まだ参加していない独身者(男性・女性)へひと言

①知人からの紹介です。
②上手に話しが出来るかドキドキでした。
③元気でちょこちょこ動く人だなーと思いました。
④家庭的ではっきり色んな事を話してくれる人です。
⑤まずは参加してみてもいいかなと来ます。



男性Mさん (50歳)
女性Nさん (48歳)
交際期間：1年1ヶ月

①フリーペーパーで山都町の記事を見て参加しましたが、色んな人と話が出来て良かったです。
②緊張しましたが、色んな人と話が出来て良かったです。
③優しい人だなーと思いました。
④お互いの暮らしがわかって、ラブラブです。
⑤ちょっと頑張って参加してみれば、いい人見つかりますよ。

今後の交流会情報

○10月：【能古島日帰り交流会】福岡県能古島に、素敵な風景を一緒に見に行きましょう。

○11月：【湯布院1泊交流会】ゆったりと町を堪能して、心に残る交流会にしましょう。

○12月：【クリスマス交流会】クリスマス前に素敵な出会いがあるかもしれません。

※内容が変更になる場合があります。

☆結婚相談員です！☆

現在、YOU&YOUに登録している人は、今年も更に熱い気持ちでイベントに臨んでいただき、素敵な出会いを見つけてほしいです。ご登録まだの方一度参加してみませんか。自分ですべてを掴みましょう!!



今年も宜しくお願
いします。
栗屋 誉男
(神ノ前)
083-0691

●問い合わせ先

YOU&YOU事務局
(役場 総務課) 成瀬・吉田
【専用電話】
090-9565-9589
【専用アドレスPC】
marriage.support@town.kumamoto-yamatog.jp
【専用アドレス携帯】
you_and_you@docomo.ne.jp